

穀物ソリューション・カンパニー

SHOWA

昭和産業グループ

昭和産業グループ

統合報告書 2024



 **Paralym Art**[®]
障がい者アートを応援しています

昭和産業株式会社

私たちは、
穀物ソリューション・カンパニーです。



穀物ソリューション・カンパニー

SHOWA

昭和産業グループ

昭和産業グループにおける「穀物」とは？

小麦、大豆、菜種、トウモロコシ。

昭和産業グループでは主にこの4種類の穀物を扱っています。

食品メーカーとして穀物の取扱量は日本一です（当社調べ）。

「穀物ソリューション・カンパニー」とは？

当社グループは、多種多量の穀物から小麦粉、天ぷら粉等のプレミックス、植物油、大豆たん白、糖化製品、さらには畜産用の配合飼料まで、余すことなくおいしさをつくる材料にしてお届けしています。

お客様や社会のニーズに対して「課題の解決策」をご提案しています。

お客様の声に耳を傾けて、

「おいしい答え」＝「穀物ソリューション」をお届けするのが私たちの使命です。

穀物の調達から商品の生産・研究開発・販売など、あらゆる過程でシナジーを生かし、「穀物」から「ソリューション」を導き出す会社。
それが私たち、昭和産業グループです。



『農産報国』

「食を通じて人々の暮らしを豊かにしたい」
創業者の志とDNAを受け継ぎ、100年企業へ

創業者
伊藤英夫

グループ経営理念

人々の健康で豊かな食生活に貢献する

グループ経営計画体系



目次

グループ経営理念	3
価値創造への思い	5
事業概要	7
価値創造のあゆみ	9
特集 穀物ソリューション・カンパニーの進化	11
社長メッセージ	19

価値創造ストーリー

価値創造プロセス	25
経営資本	27
マテリアリティとKPI	29
安全・安心・安定供給の確保	31

経営戦略

長期ビジョン実現へのロードマップ	33
中期経営計画 23-25	35
事業・営業戦略	37
事業・営業部門統轄メッセージ	37
事業別戦略	38
RD&E戦略	41
テクニカル部門統轄メッセージ	41
RD&E戦略	42
無形資産の活用に向けて	44
財務戦略・デジタル化推進	45
コーポレート部門統轄メッセージ	45
財務戦略	47
デジタル化推進	48

サステナビリティ

サステナビリティ	49
TCFD提言への対応	51
環境負荷の低減	55
人的資本経営	57
ステークホルダーエンゲージメント	61

ガバナンス

会長メッセージ	63
役員一覧	65
社外取締役メッセージ	67
コーポレート・ガバナンス	69
リスクマネジメント	75
コンプライアンス	77

データ集

会社概要	79
財務・非財務ハイライト(11カ年)	81
株式情報	83
表紙イラストについて	84

編集方針

「統合報告書2024」では、昭和産業グループの経営理念である「人々の健康で豊かな食生活に貢献する」ことを基本に、目指す姿や価値創造に向けた取り組みについて、ステークホルダーの皆様に分かりやすくお伝えすることで、より良いコミュニケーションを創出し、さらなる価値創造につなげることを目的としています。制作にあたっては、Value Reporting Foundation (VRF) (現IFRS財団)「国際統合報告フレームワーク」や経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」などを参考にしました。

また、より多くの方にご覧いただくために本報告書の内容は、過去のレポートとともに当社ウェブサイトにも掲載しています。

<https://www.showa-sangyo.co.jp/corporate/ir/>

報告対象範囲

昭和産業グループ(2024年3月31日時点)。具体的な活動内容については、主に昭和産業単体について報告しています。

報告対象期間

2023年度(2023年4月1日～2024年3月31日)の活動を中心に、事業概況や長期ビジョンにおける「中期経営計画23～25」など、一部に最新の情報を含め報告しています。

統合報告書の位置づけ

